

身延山大学仏教学部の平成二六年一〇月一日から平成二七年九月三〇日までの活動の一端を紹介します。

○教員消息

昇任

准教授 木村 中一（専任講師から准教授へ）

異動

准教授 金 炳坤（特任講師から准教授へ）

○仏教学科

▽望月真澄教授（学科主任）

《著書》

（単著）『江戸の法華信仰』（国書刊行会、二〇一五年三月）

（分担執筆）『民衆信仰と講』（小松邦彰、花野充道編著『日蓮教団の成立と展開（シリーズ日蓮3）』春秋社、二〇一五年二月）

《監修》

（共同）『知っておきたい仏像と仏教』（宝島社、二〇一五年九月）

《学術論文》

（単著）『近世日蓮伝記本における挿絵の特徴―深見要言「高祖累歳録」を中心に―』（宮川了篤編『日蓮仏教における祈りの構造と展開』山喜房仏書林、二〇一四年一〇月）

（単著）『豪商茶屋家の法華信仰』（『印度学仏教学研究』第六三卷第一号、二〇一四年二月）

（単著）『近世日蓮伝記本「高祖累歳録」「本化高祖紀年録」の挿絵について』（『宗教研究』第八八卷別冊、二〇一五年三月）

《学会発表》

- 〔単独〕「千カ寺詣の信仰と習俗」（日本宗教学会第七四回学術大会、創価大学、二〇一五年九月五日）
 〔単独〕「千カ寺詣の信仰形態」（日本印度学仏教学会第六六回学術大会、高野山大学、二〇一五年九月二〇日）

《調査・出張》

- 〔国内〕「日蓮宗宗宝調査」（日蓮宗宗務院教務部、滋賀県彦根地域日蓮宗寺院、二〇一五年二月二四日～二七日）
 〔国内〕「日蓮宗宗宝調査」（日蓮宗宗務院教務部、滋賀県長浜地域日蓮宗寺院、二〇一五年三月四日～七日）
 〔国内〕「蓬左文庫資料調査」（愛知県名古屋市、二〇一五年三月一〇日）
 〔国内〕「妙恩寺宝物整理」（静岡県浜松市日蓮宗妙恩寺、二〇一五年三月一六日～一七日、九月二四日～二五日）
 〔国内〕「本隆寺宝物調査」（京都府京都市法華宗真門流総本山本隆寺、二〇一五年八月二四日）
 〔国内〕「妙立寺宝物調査」（滋賀県長浜市日蓮宗妙立寺、二〇一五年八月二七日）
 〔国内〕「日蓮宗東京東部宗務所管内寺院資料調査」（東京都江戸川区内日蓮宗寺院、二〇一五年九月一〇日）

《講演》

- 〔身延山に登詣する』（日蓮宗福井県南部宗務所、身延山久遠寺、二〇一四年一〇月二日）
 〔災害を乗り越える―日蓮聖人の御生涯に学ぶ―』（山梨県第二部宗務所第一組、山梨県富士川町本浄寺、二〇一五年三月二八日）
 〔霊場参詣の功德』（日蓮聖人柏談義、富士宮市本光寺、二〇一五年五月一日）
 〔日蓮聖人伝記本の世界』（身延山大学図書館・身延山宝物館合同企画、身延山久遠寺報恩閣、二〇一五年五月一七日）、講演後身延山宝物館を案内
 〔江戸の法華信仰と法華文化』（勸学院講座、日蓮宗宗務院、二〇一五年六月五日）
 〔日蓮宗寺院の年中行事の変遷』（日蓮宗中部教区師恩会、愛知県西尾市妙恩寺、二〇一五年六月二五日）
 〔法華信仰の霊場 身延山と七面山』（兵庫県日蓮宗宗務所、兵庫県城崎西村屋旅館、二〇一五年八月二六日）
 〔信仰の町にとっての観光―身延山における観光と参拝について考える―』（やまなし学研究二〇一五公開講座、山梨学院大学、二〇一五年九月三〇日）

《その他》

〔単著〕「お施餓鬼の起源―有縁無縁に隔たりなく施す―」〔正法〕一四二号、日蓮宗新聞社、二〇一五年七月

▽浜島典彦教授（学長）

《学術論文》

〔単著〕「近代日蓮主義研究」（宮川了篤編『日蓮仏教における祈りの構造と展開』山喜房仏書林、二〇一四年一〇月）

《講演》

〔月例講演〕法華経講義（法華会、学士会館、毎月第二土曜日）

〔法華会の歴史について〕（法華会、小石川後樂園涵徳亭、二〇一五年五月二八日）

〔お題目は何故唱えるのか〕（新潟県東部檀信徒協議会、東急ホテル、二〇一五年六月四日）

〔法華経信仰者に学ぶ〕（土富店法縁、浅草長遠寺、二〇一五年八月二六日）

〔日蓮宗の社会事業について〕（日蓮宗保護司会、グランパシフィック東京、二〇一五年八月二八日）

〔いのちに合掌〕（千葉県西部檀信徒協議会、本山日蓮宗藻原寺、二〇一五年九月一四日）

〔終活ブームとお題目〕（北海道教区檀信徒協議会、札幌後樂園ホテル、二〇一五年九月二五日）

《その他》

〔連載〕「法華経解説」〔法華〕第一〇七二号〜第一〇八三号、法華会、二〇一四年一〇月〜二〇一五年九月）

〔連載〕「日蓮聖人御遺文解説」〔求道〕第六四五号〜第六五六号、求道同願会、二〇一四年一〇月〜二〇一五年九月）

▽池上要靖教授（学部長）

《著書》

〔単著〕「介護現場のこころのケア―きかせてください現場の悩み―」（大誠社、二〇一五年四月）

《学術論文》

〔单著〕「インドシナ半島の宝冠仏伝播に関する一考察」(宮川了篤編「日蓮仏教における祈りの構造と展開」山喜房佛書林、二〇一四年一〇月)

《学会発表》

〔单独〕「延山流声明譜の特徴について」(第六七回日蓮宗教学研究発表大会、身延山大学、二〇一四年一月八日)

〔単独〕「仏教福祉の理念から実践への条件」(日本佛教学会二〇一五年度学術大会(第八五回大会)、東京大学、二〇一五年九月九日)

《講演》

「お釈迦さまのさとり」(日蓮宗山梨県第一部九組護法統一信行会、南部町妙浄寺、二〇一四年一月一〇日)

「お釈迦さまのおしえ」(美濃市仏教会檀信徒会主催平成二六年度仏教講座、美濃市市民会館、二〇一四年一月二七日)

「おしゃかさまのさとりとほゝ縁起」(日蓮宗山梨県第三部檀信徒協議会平成二七年度総会、南アルプス市桃源文化会館、二〇一五年五月二五日)

「仏教と福祉―身延山福祉会の社会貢献をケース・スタディとして―」(富士の里市民大学講座第一四期七月必修講座、富士吉田市民会館、二〇一五年七月九日)

「仏陀の死の受容―「遊行経」に学ぶ―」(身延山大学身延公開講座、身延山大学・身延町教育委員会共催／キャンパスネットやまなし連携講座、身延町総合文化会館、二〇一五年八月九日)

《その他》

パネリスト「第三九回 日蓮宗山静教区教化研修会議 テーマ：葬儀のゆくえ」(下部ホテル、二〇一五年二月九日)

▽望月海慧教授

《著書》

(編著) *Acta Tibetica et Buddhica 7*. Minobu: Minobusan University, 2014.11.

(単著)『全訳 マティシヤ 菩提道灯論』(起心書房、二〇一五年三月)

(分担執筆)『Sūtra Anthologie』(*Brill's Encyclopedia of Buddhism*. Volume One, Leiden: Brill, 2015)

《學術論文》

(单著)「チベット語訳『妙法蓮華註』「授記品」和訳」(『身延山大学仏教学部紀要』第一五号、身延山大学仏教学部、二〇一四年一〇月)
(单著)「Dīpankarasrījāna に帰される vidhi 文献について」(『Acta Tibetica et Buddhica』7、身延山大学チベット学研究室、二〇一四年一月)

(单著)「On the *Ekasrīrjūpadesa* of Dīpankarasrījāna and His View on Nāgārjuna」(『印度学仏教学研究』第六三卷第三号、日本印度学仏教学会、二〇一五年三月)

(单著)「アシュヴァゴーシヤに帰される密教文献について」(『宗教研究』第八八巻別冊、日本宗教学会、二〇一五年三月)

(单著)「チベット語訳『妙法蓮華註』「化城喻品」和訳」(『身延論叢』第二〇号、身延山大学仏教学会、二〇一五年三月)

(单著)「チベット語訳『妙法蓮華註』「藥草喻品」和訳」(『東洋文化研究所報』第一九号、身延山大学東洋文化研究所、二〇一五年四月)

(单著)「『法華玄賛』のチベット語訳の特徴」(『仏教学レビュー』第一七号、金剛大学校仏教文化研究所、二〇一五年六月)

《学会発表》

(单独)「アティシヤとパール王」(日本宗教学会第七四回学術大会、創価大学、平成二七年九月六日)

(单独)「Dīpankarasrījāna による二つの所作次第について」(日本印度学仏教学会第六六回学術大会、高野山大学、二〇一五年九月一九日)

《外部競争的研究資金》

(研究代表者)「一一世紀インド・チベットにおいて形成された仏教思想の基盤と展開に関する研究」(日本学術振興会科学研究基盤研究(C))

(研究分担者)「密教思想と他の仏教思想との関係性―ウィクラマシーラ寺院の学僧の著作群を中心に」(日本学術振興会科学研究費基盤研究(B)、研究代表者、久間泰賢(三重大学))

《論評》

望月海慧「内陸アジアにおける法華経の展開」(『日本印度学仏教学会』第六三巻第二号、日本印度学仏教学会、二〇一五年三月)

《調査・出張》

- (海外) 「日蓮宗海外派遣研修」(日蓮宗、アメリカ、ハーバード大学、プリンストン大学、二〇一五年三月八日～一三日)
 (国内) 「ITLR 研究会」(Khvrentse Center for Tibetan Buddhist Textual Scholarship、人文情報学研究所、二〇一五年四月二五日)
 (海外) 「金剛大学校仏教文化研究所招聘」(金剛大学校仏教文化研究所、韓国、金剛大学校、二〇一五年五月一〇日～一三日)
 (海外) 「チベット寺院調査」(日本学術振興会科学研究費助成研究、中国、ラサ、シガツエ、キャンツエ、ツエタン、二〇一五年八月二六日～九月一日)
 (国内) 「ヴィクラマシラ・プロジェクト国内研究会」(日本学術振興会科学研究費助成研究、高野山大学、二〇一五年九月二二日～二三日)

《講演》

- 「アシユヴァゴーシャに帰される密教文献について」(金剛大学校仏教文化研究所、金剛大学校、二〇一五年五月一日)
 「法華玄賛」のチベット語訳の特徴」(金剛大学校仏教文化研究所、金剛大学校、二〇一五年五月二二日)
 「チベットに伝えられた仏教」(身延山大学保護者会、身延山大学、二〇一五年六月一七日)

《その他》

- 「輪廻」とは、何か？(対談：宮崎哲弥、南直哉)「サンガジャパン」第二二号、サンガ、二〇一五年八月)
 「研究所訪問 東洋文化研究所」(「中外日報」第二八二一四号、中外日報社、二〇一五年九月四日)

▽間宮啓千教授

《著書》

- (单著) 「法華経の心―如来使たれ!―」(日蓮宗富山県宗務所各種研修会テキスト)「日蓮宗富山県宗務所、二〇一五年九月」
 (分担執筆) 「日蓮の題目論とその継承」(小松邦彰、花野充道編著「日蓮の思想とその展開(シリーズ日蓮2)」(春秋社、二〇一四年十一月)

《学術論文》

(单著)「教相知と実践知―「爾前」の日蓮―」(松村壽巖先生古稀記念論文集刊行会編集「日蓮教学教団史の諸問題―松村壽巖先生古稀記念論文集―」山喜房佛書林、二〇一四年三月)

《学会発表》

(单独)「死後法華誦経譚の意味するところ―「法華経」との一体化―」(第五七回印度学宗教学会学術大会、東北大学川内南キャンパス、二〇一五年五月三二日)

《講演》

「法華経にみる合掌の心―「如来使」たれ―」(第二四回日蓮宗北陸教区檀信徒道場、富山県民共生センターサンプォルテ、二〇一四年一月九日)

「亡き人を送る、亡き人を生かす―僧侶の現場から―」(平成二六年度身延山大学甲府公開講座・二〇一四年県民コミュニティカーレットジ地域ベース講座、山梨県防災新館、二〇一四年二月一九日)

▽三輪是法教授

《著書》

(分担執筆)「生命論と日蓮思想」(上杉清文、末木文美士責任編集『現代世界と日蓮(シリーズ日蓮5)』春秋社、二〇一五年五月)

《学術論文》

(单著)「天台止観の瞑想理論」『日本仏教心理学会』第六号、日本仏教心理学会、二〇一五年六月)

《講演》

「子どもの成長と宗教教育について考える」(第二七回勸学院研修会議 発表およびパネリスト講演「日蓮教学からみる宗教教育の可能性」二〇一五年一月二三日)

「生命論と日蓮思想」(身延山大学身延公開講座、身延山大学・身延町教育委員会共催/キャンパスネットやまなし連携講座、身延町総合文化会館、二〇一五年六月二五日)

「マレーシア・ペナン島一念寺 観心本尊抄講義 一」(二〇一五年八月二九日〜三一日)

《その他》

- (連載)「法華経の教え」(『みのぶ』平成二六年一〇月号～平成二七年九月号)
(連載)「近・現代法華信仰者の足跡」(『正法』平成二六年秋彼岸・一三九号～平成二七年秋彼岸・一四三号)

▽木村中一准教授

《著書》

- (共編)「身延山資料叢書四 目録集四 日鏡筆『章疏目録』」(身延山大学東洋文化研究所、平成二六年三月)
(分担執筆)「日蓮教団における法華経注釈書・談議書について」(小松邦彰、花野充道編著『日蓮の思想とその展開』シリーズ日蓮2) 春秋社、二〇一四年一月)

《学術論文》

- (单著)「在家者の遺文出版活動―出版活動に込めた祈りと信仰―」(宮川了篤編『日蓮仏教における祈りの構造と展開』山喜房仏書林、二〇一四年一〇月)

《書評》

- (单著)「望月真澄著『江戸の法華信仰』」(『日蓮宗新聞』No. 2217、日蓮宗新聞社、二〇一五年六月一日)

《学会発表》

- (单独)「永代聖跡と聖人号」(第六七回日蓮宗教学研究発表大会、身延山大学、二〇一四年一月一五日)
(单独)「日蓮聖人遺文刊行史に関する一考察」(日本宗教学会第七四回学術大会、創価大学、二〇一五年九月五日)
(单独)「日鏡『章疏目録』に関する研究」(日本印度学仏教学会第六六回学術大会、高野山大学、二〇一五年九月二〇日)

《調査・出張》

- (国内)「日蓮宗宗宝調査」(日蓮宗宗務院教務部、滋賀県彦根地域日蓮宗寺院、二〇一五年三月四日～五日)
(国内)「日蓮宗宗宝調査」(日蓮宗宗務院教務部、滋賀県長浜地域日蓮宗寺院、二〇一五年三月六日～七日)
(国内)「牛込瑞光寺寺宝調査」(東京都日蓮宗瑞光寺、二〇一五年六月一三日)

(国内)「埼玉実相寺寺宝調査」(埼玉県日蓮宗実相寺、二〇一五年八月四日)

(国内)「鳥取常忍寺寺宝調査」(鳥取県日蓮宗常忍寺、二〇一五年八月五日～六日)

《講演》

「日蓮聖人遺文の刊行と編纂」(日蓮宗中央教学研修会、日蓮宗宗務院、二〇一五年七月三一日)

《その他》

「日蓮宗寺院文書にみる海防と寺院」〔法華〕通巻一〇七八・一〇七九合併号、法華会、二〇一五年五・六月

(連載)「日蓮聖人伝 その7」〔あんのん〕No.76、長崎熊本教化センター、二〇一五年四月

(連載)「日蓮聖人伝 その8」〔あんのん〕No.80、長崎熊本教化センター、二〇一五年八月

「彼岸の文化史―録外御書『彼岸鈔』考―」〔正法〕No.143、日蓮宗新聞社、二〇一五年九月

▽金炳坤准教授

《著書》

(共編)「身延山資料叢書四 目録集四 日鏡筆『章疏目録』」(身延山大学東洋文化研究所、平成二六年三月)

《學術論文》

(共著)「義寂釈義一撰『法華経論述記』の文献学的研究(1)」(身延山大学仏教学部紀要)第一五号、身延山大学仏教学部、

二〇一四年一〇月)

(単著)「義寂釈義一撰『法華経論述記』について」(印度学仏教学研究)第六三卷第一号、日本印度学仏教学会、二〇一四年二月)

(共著)「義寂釈義一撰『法華経論述記』の文献学的研究(2)」(身延論叢)第二〇号、身延山大学仏教学会、二〇一五年三月)

《学会発表》

(共同)「内陸アジアにおける法華経の展開」(日本印度学仏教学会第六五回学術大会、武蔵野大学有明キャンパス、二〇一四年八月

三一日)

(共同)「東アジア仏教と『法華経』」(日本宗教学会第七四回学術大会、創価大学、二〇一五年九月六日)

(単独)「韓国における『法華経』研究史」(日本宗教学会第七四回学術大会、創価大学、二〇一五年九月六日)

《論評》

望月海慧「内陸アジアにおける法華経の展開」(『日本印度学仏教学会』第六三卷第二号、日本印度学仏教学会、二〇一五年三月)

《研究協力》

望月海慧「チベット語訳『妙法蓮華註』」授記品「和訳」(『身延山大学仏教学部紀要』第一五号、身延山大学仏教学部、二〇一四年一〇月)

望月海慧「チベット語訳『妙法蓮華註』」化城喻品「和訳」(『身延論叢』第二〇号、身延山大学仏教学会、二〇一五年三月)

望月海慧「チベット語訳『妙法蓮華註』」薬草喻品「和訳」(『東洋文化研究所所報』第一九号、身延山大学東洋文化研究所、

二〇一五年四月)

《調査・出張》

(国内)「日本の天台宗における清海鎮大使張保皋関連文化遺産調査」(身延山大学東アジア仏教研究室、世界遺産(文化遺産)・古
都京都の文化財・延暦寺、二〇一五年八月一八日〜一九日)

○福祉学科

▽長又高夫教授(学科主任)

《講演》

「集団的自衛権は何が問題か―人権と平和を守るために―」(平成二六年度身延山大学甲府公開講座・二〇一四年県民コミュニティ

カーレッジ地域ベース講座、山梨県防災新館、二〇一四年二月五日)

▽田沼朗教授

《著書》

(単著)「子どもと学校、この1年―安倍教育改革の展開と矛盾―」(日本子どもを守る会編『子ども白書二〇一五―戦後七〇年寛容
さを失う社会―子どもを信頼できますか?―』本の泉社、二〇一五年八月)

《学会発表》

(単独)「第五回教育科学研究会全国大会学校づくり分科会基調報告」(教育科学研究会、松本大学、二〇一五年八月八日)

▽伊東久実准教授

《學術論文》

(単著)「英国読書推進活動が重視するアウトプット活動」(『中部地区英語教育学会紀要』第四四号、中部地区英語教育学会、二〇一五年一月)

(単著)「あらたな物語の生成と絵本制作」(『ホリスティック教育研究』第一八号、日本ホリスティック教育協会、二〇一五年二月) **《学会発表》**

(単独)「絵本制作がもたらした受容体験」(ホリスティック教育研究フォーラム二〇一四、同志社大学、二〇一四年一〇月二六日)
(単独)「外国籍の子どもの日本語支援に生かす英国サマー・リーディング・チャレンジ」(ホリスティック教育研究大会二〇一五、同志社大学、二〇一五年六月二〇日)

《講演》

「生涯学習の時間―英国公立図書館の読み聞かせ活動―」(株式会社エフエム甲府、山梨学院大学、二〇一四年一〇月二日)
「社会の変化と子育て支援」(身延山大学身延公開講座、身延山大学・身延町教育委員会共催/キャンパスネットやまなし連携講座、身延町総合文化会館、二〇一五年八月一日)

▽榎木博之准教授

《學術論文》

(単著)「福祉現場に求められる養成校の教育」(『身延山大学学部紀要』第一五号、身延山大学仏教学部、二〇一四年一〇月)

《教材執筆》

(共著)「社会福祉士相談援助演習」(一般社団法人日本社会福祉士養成校協会監修、中央法規、二〇一五年二月)

〔共著〕「相談援助演習教員テキスト第二版」(一般社団法人日本社会福祉士養成校協会編集、中央法規、二〇一五年八月)
 《学会発表》

〔単独〕「介護支援専門員・介護サービス事業者を対象とした地域ケア会議の研修を行って」(第三回静岡県ソーシャルワーク実践研究学会、静岡県総合社会福祉会館、二〇一五年一月二四日)

〔単独〕「スーパービジョン研修の効果と課題―スーパーバイザーになるために必要なこと―」(第六回静岡県ケアマネ研究大会、静岡県総合社会福祉会館、二〇一五年六月六日)

《講演》

「アセスメントの意義と方法―アセスメント力を高めよう―」(御殿場・小山介護支援専門員連絡協議会、御殿場市民交流センター、二〇一四年一〇月一四日)

「高齢者虐待防止法の理解」(かなおか地域包括支援センター、サンウェル沼津、二〇一四年二月二日)

「地域ケア会議と介護支援専門員の役割」(日本介護支援専門員協会東海ブロック研修、アクトシティ浜松、二〇一四年二月一四日)

「対人援助職における相談援助技術・面接技術について学ぶ」(富士市サービス管理責任者部会研修、富士市フィランセ、二〇一四年二月二日)

「利用者の望む暮らしの実現に向けたケアプランの書き方」(御殿場・小山介護支援専門員連絡協議会、御殿場市民交流センター、二〇一五年一月一五日)

「地域の高齢者を取り巻く課題を考えよう―個別課題から地域の課題へ―」(WAWAWA会議千本地域包括支援センター、サンウェル沼津、二〇一五年一月二六日)

「地域ケア会議の必要性・有効性―介護支援専門員・サービス事業所に求められること―」(富士市北部地域包括支援センター、丘まちづくりセンター、二〇一五年一月二七日)

「医療制度・介護制度を理解しよう―地域包括ケアシステムの構築と医療・介護の連携―」(笛吹市地域包括支援センター、笛吹市役所、二〇一五年二月一三日)

「実習スーパービジョン論」(静岡県社会福祉士実習指導者講習会、静岡県総合社会福祉会館シズウェル、二〇一五年二月一四日)

- 「介護保険制度・介護報酬改定について―地域包括ケアシステムの構築に向けて―」（伊東市住宅部会、伊東市役所、二〇一五年二月二〇日）
- 「事例検討会―事例検討とは―」（富士市サービス管理責任者部会研修、富士市フィランセ、二〇一五年二月二三日）
- 「チームアプローチについて」（静岡県介護支援専門員実務研修、沼津市プラザヴェルデ、二〇一五年三月一〇日）
- 「チームアプローチの意義とサービス担当者会議の方法」（御殿場・小山介護支援専門員連絡協議会、御殿場市民交流センター、二〇一五年三月一七日）
- 「法改正・報酬改定における医療との連携―地域包括ケアシステムの構築と医療・介護の連携―」（静岡県小規模多機能事業者連絡会西部支部、アクトシティ浜松、二〇一五年四月二〇日）
- 「医療・介護の連携と地域包括ケア―求められているものを理解する―」（メディカルグループBeNet、さわだメディカルクリニック、二〇一五年五月一八日）
- 「介護保険とボランティアについて―地域包括ケアシステム構築に向けて―」（NPO法人ふれあい富士、富士見台まちづくりセンター、二〇一五年五月二四日）
- 「法改正・報酬改定における専門職の役割」（沼津市千本・かなおか地域包括支援センター、千本プラザ、二〇一五年五月二五日）
- 「高齢者の心の特徴と接し方のポイント」（御殿場市介護予防リーダー養成講座、御殿場市民交流センター、二〇一五年六月九日）
- 「自立支援の考え方と介護記録の方法」（山梨県介護職員研修会、山梨県立大学、二〇一五年七月一五日）
- 「老いと認知症―認知症予防とは―」（身延山大学身延公開講座、身延山大学・身延町教育委員会共催／キャンパスネットやまなし連携講座、身延町総合文化会館、二〇一五年七月一七日）
- 「介護保険法とケアマネジメントの実践について」（山梨県キャリア形成技術指導研修、身延山大学、二〇一五年八月一八日）
- 「地域包括ケアシステムと医療・介護の連携」（三島市、三島市生涯学習センター、二〇一五年八月二〇日）
- 「主任介護支援専門員の役割」（伊豆市主任介護支援専門員研修、修善寺いきいきプラザ、二〇一五年九月一〇日）
- 「実習スーパービジョン論」（山梨県社会福祉士実習指導者講習会、山梨県立大学、二〇一五年七月一一日）
- 「介護支援専門員の課題」（グランシップ 静岡県介護支援専門員専門研修課程Ⅱ、二〇一五年六月二日・九月三〇日）

「居宅介護支援事例研究」(グランシップ 静岡県介護支援専門員専門研修課程Ⅱ、二〇一五年六月一五日)

「社会福祉士会基礎研修Ⅲ実践評価・実践研究科目Ⅰ」(静岡県社会福祉士会、静岡県総合社会福祉会館シズウェル、二〇一五年五月三十一日、六月二十七日、七月二十五日)

「スーパービジョンについて」(平成二七年度三圏域合同スーパーバイザー養成講座、丘まちづくりセンター他、二〇一五年五月一八日、七月一三日、九月七日)

「相談職グループスーパービジョン研修会」(社会福祉法人十字の園相談職研修、伊豆高原十字の園、二〇一四年二月一六日、二〇一五年三月九日)

「西伊豆町介護支援専門員研修」(西伊豆町地域包括支援センター、西伊豆町役場、二〇一五年四月一三日、六月二二日、九月一四日)

「特別養護老人ホーム緑風苑認知症研修」(特別養護老人ホーム緑風苑、二〇一五年二月一日、三月一日、四月八日、五月一三日、六月一〇日)

「平成二七年度外国人介護福祉士候補者学習支援事業 講師」

《その他》

(单著)「事例検討道場」(月刊ケアマネジメント二月号)環境新聞社、二〇一四年一月)

▽中野一茂特任講師

《学術論文》

(单著)「介護福祉士養成教育におけるベスタロッターの直観教授法の応用についての一考察―ベスタロッター全集に学ぶ―」(「福祉図書文献研究」第一三三号、日本福祉図書文献学会、二〇一四年一月)

(单著)「ドイツの老人介護士 (Altenpfleger) 養成課程における倫理教育について」(「介護福祉教育」第三八号、日本介護福祉教育学会、二〇一五年二月)

(共著)「幼児教育理論を応用した介護福祉士の専門性の確立とその教授法について」(「総合人間科学」第三号、総合人間科学研究会、二〇一五年三月)

《講演》

「人生の収穫期―これからの高齢者―」（平成二六年度身延山大学甲府公開講座・二〇一四年県民コミュニティカーレッジ地域ベース講座、山梨県防災新館、二〇一四年二月二日）

▽森田麻登特任講師

《学術論文》

「発達障害の臨床における神経心理学検査の意義…大学生の事例研究」（『総合人間科学』第四号、総合人間科学研究会、二〇一五年三月）

Right dorsolateral prefrontal cortex activation during a time production task: A functional near-Infrared spectroscopy study
Asian Journal of Neuroscience 2015 (二〇一五年四月)

《報告書》

「大学生の時間管理スキルと社会的スキルに焦点を当てた行動療法アプローチ」社会医学研究 Vol.32 No.2 (二〇一五年七月)

「スクールカウンセラーによる活動」平成二六年度(二〇一四年度)筑波大学附属中学校所報 vol.65 (二〇一五年六月)

《学会発表》

「主観的時間の長さとお唱題成績との関係」日本パーソナリティ心理学会第二三回大会ヤングサイコロジストプログラム(かいてらす) (二〇一四年一〇月)

「時間さまざま」―時間を長く感じる場面と時間を短く感じる場面の特徴分析―(ポスター発表)日本パーソナリティ心理学会第二三回大会(山梨大学)(二〇一四年一〇月)

「時間概念のイメージ想起に関する探索的研究―テキストマイニングを使った自由記述の分析―(ポスター発表)」日本心理学会第79回大会(名古屋国際会議場)(二〇一五年九月)

《講演》

「人間が感じる時間の世界―楽しい時間はあつという間、退屈な時間は長く感じる?―」(平成二六年度身延山大学甲府公開講座・

二〇一四年県民コミュニティカレッジ地域ベース講座、山梨県防災新館、二〇一四年一月一日)

「筑波大学附属中学校1年生に対する心理学を使った友達関係の講演会の講演」筑波大学附属中学校(二〇一五年六月二三日)
 《その他》

「困ったことが生じたら…」筑波大学附属中学校《育風会》会報「育風」vol.96, p.7(二〇一四年一月)

▽佐々木さち子特任講師

《講演》

「認知症にならないための日常生活」(甲府市公開講座、遊亀公民館、二〇一四年一月一七日)

「リスクマネジメント」(ケアセンターいちかわ、ケアセンターいちかわ、二〇一五年一月三〇日)

「接遇スキル」(山梨県キャリア形成技術指導研修、身延山大学、二〇一五年八月一八日)

○平成二六年仏教学部卒業論文論題及び指導教員

《仏教学科》

櫻井 禧光 四条門流の成立と展開

木村中一

伊藤 智祐 創価学会の教学―日蓮宗との比較―

三輪是法

江川 朋美 ターミナルケアに関する一考察

池上要靖

小林 竜嗣 鬼子母神制作

柳本伊左雄

戸澤 直之 戦時下における仏教界の動向

三輪是法

根師 龍雅 鬼子母神制作とその過程

柳本伊左雄

久松 玄興 日蓮聖人と御曼荼羅―曼荼羅の歴史をふまえて―

間宮啓壬

平野 顕賢 大乘仏教の起源と背景

望月海慧

藤田 崇政 稲荷信仰の研究

宮本 龍司 関西における日蓮教団の展開

望月 香澄 京都町衆と法華信仰―本阿弥光悦を中心に―

吉塚 大智 物語の中にもみる宗教

若園 純明 鬼子母神せいさくとそのかてい

岡田 憲尚 日向上人伝研究

久代 昌範 日蓮宗における諸天善神信仰

鶴岡 重信 日蓮聖人の一念三千観

水谷 遙介 日蓮聖人の教化活動について―摂受・折伏の観点から―

橋本 孝之 葬送儀式の変遷

〈福祉学科〉

立川 萬里子 在宅における終末期ケアについて

西川 智華 在宅介護の現状と課題―理想の在宅介護の方法を求めて―

植田 貴大 聴覚障害者の親を持つ子供（CODA）の親に対する認識と変容について

田代 まゆ 高齢者の孤独死に関する現状と地域社会における取り組みについての実態把握

松尾 眞知 へき地の現状と地域消滅の危機―豊後大野市の消滅を防ぐには―

小林 亜里紗 絵本の絵の表現方法について

武井 宥龍 無尽と地域福祉の関係について

齋藤 史典 保育実践における折り紙の歴史と現在

望月真澄

望月真澄

望月真澄

三輪是法

柳本伊左雄

木村中一

木村中一

三輪是法

間宮啓壬

望月海慧

植木博之

長又高夫

植木博之

植木博之

植木博之

伊東久実

植木博之

伊東久実